

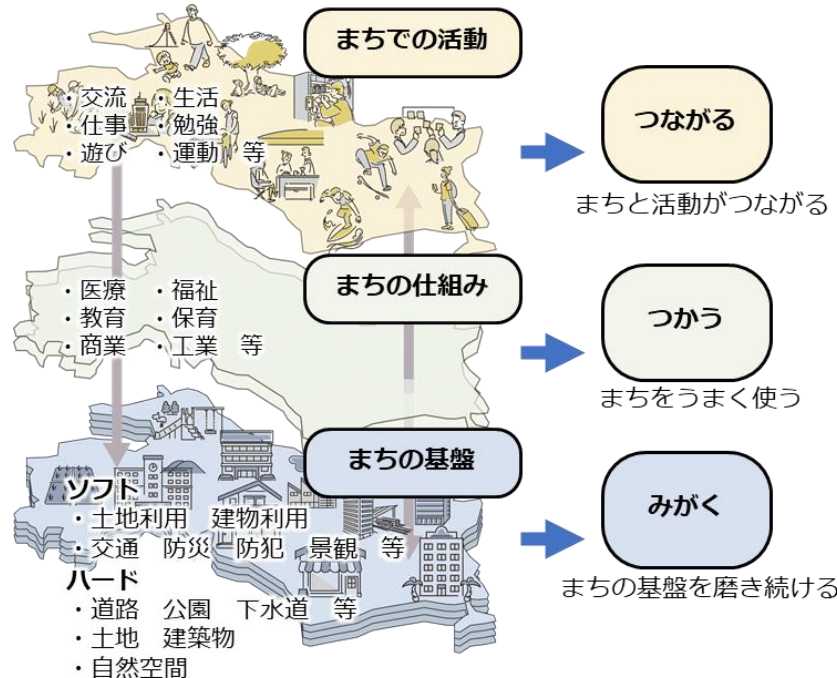
# 藤沢市都市マスタープランの改定に取り組んでいます

2026年(令和8年)2月4日  
令和7年度第1回  
意見聴取・権利部会  
資料1-2(3)

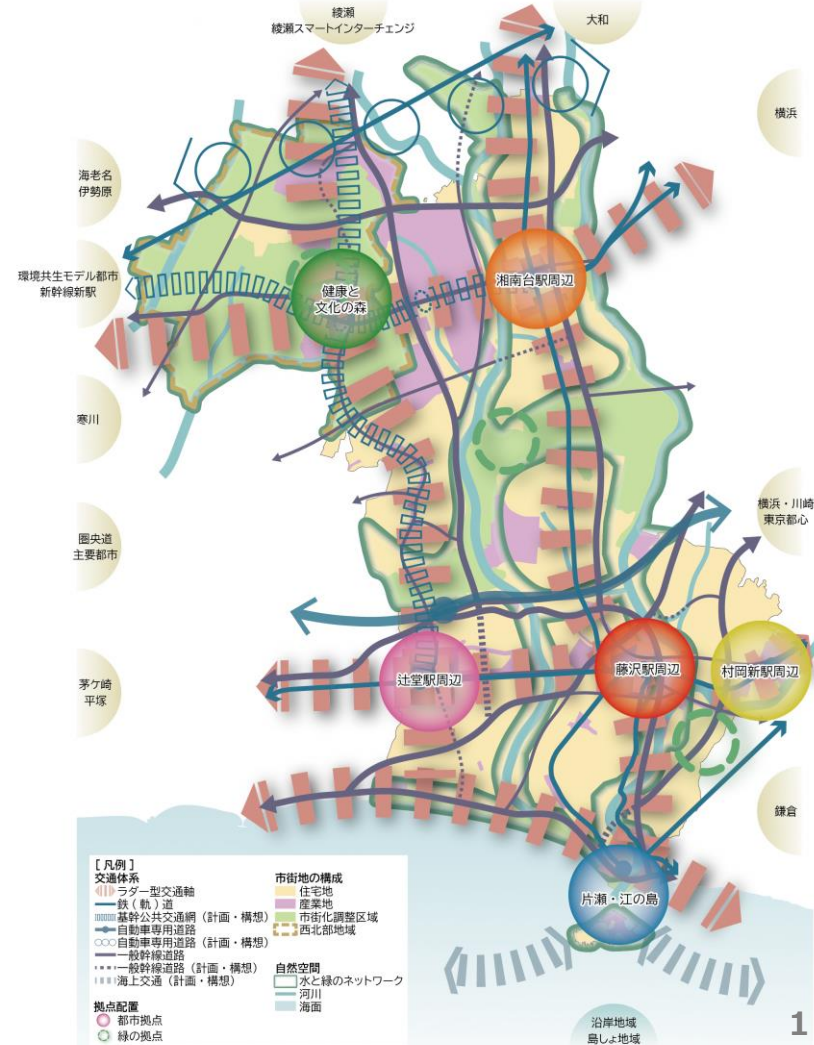
## 都市マスタープランとは？

おおよそ20年後の2050年の未来を見すえて、藤沢市がめざす『まちの設計図』のようなものです。

今回の見直しではこれまでのまちづくりによって、まちの形はだいたい出来上がってきたことから、今あるまちの資源（鉄道やバス、建物や道路や公園など）をより使っていくことや、まちで実際に生活や仕事などの活動している人たちと一緒に作っていくことを大切にしていこうとしています。



## 【将来都市構造（都市の骨格的な姿）】



# 藤沢市都市マスタープランの改定に取り組んでいます

# Q

未来の担い手となる皆さんへ  
このまちの未来を実際に作り、未来を生きる皆さんの意見が大切です



都市マスタープランでは藤沢が住む人、働く人にとって住みよく働きやすい、  
今も未来も住み続けたい都市となるよう取組を進めています。

そのために、住みよさや都市の活力を高め、自然環境や災害と向き合い、美しい都市となるよう都市の質を高め、広域連携や新しい挑戦のもとまちづくりを進めていき、その実現にあたって、多様な主体と一緒にまちづくりを進めていきます。

あと少しで社会に出る皆さんは、

Q1 卒業後、藤沢で働いたり、住み続けたいと思いますか？

Q2 その理由はなんですか？

Q3 もし、藤沢で働きたい、住みたいと思わないなら、それはなぜですか。